



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 渡辺 修治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 917 回	51 名	51 名	38 名	—	74.51%
前々回 915 回	51 名	51 名	44 名	1 名	88.24%

<点 鐘> 会長 平林 英一

<ロータリーソング>

それでこそロータリー

<会長の時間> 会長 平林 英一

シニア世代（60才以上）の年間消費支出額2011年初めて100兆円を突破。

これは、日本の個人消費の4.4%を占めています。団塊世代の旅行、スポーツ市場では、リーダー核なのです。前にもお話ししましたが確かにスキー場でも年々高齢者が増えています。

将来の不安を抱える（世帯主）40歳世代と違ってシニア世代の消費意欲は衰えていないということです。



現在、社会保障と税の一体化で消費税率の引き上げが問題になっていますが、見方を変えてみると法人税、所得税の減税をしてでも、消費税率の引き上げが財政の立て直しには効果があるといえます。外国人も日本で消費をすることで消費税を払うことになります。

シルバー世代の特典を、消費に活かせる政策、たとえば、交通機関のシルバー割引をどんどん増やして観光の活性化もまた、健康増進にも良いですし、一石二鳥ではないでしょうか。

そして、年金給付を60歳からにすると消費意欲がもっと高まるのではないかと。

若者の仕事は増えるし、若者は働く人、結婚して子供を育てて頑張る人。シルバー世代はお金を使う人、無駄遣いでは

なく生きる喜び、存在感を感じる生きた使い方をする人になるのです。

日本の将来の財政を考え、年金受給者の支給の減額、増税がとて難しいのであれば、消費をして税金を支払ってもらおう。

現在55歳以下の人は年金の元割れがするといわれています。年金を払っている人にとって、老後の保障がないのであれば年金制度は崩壊するしかないでしょう。ねずみ講のような賦課年金方式では、もはやダメ、民間の年金のように生涯もらう確定年金方式になるしかないかもしれません。現在までの分は、其の前にいったん清算をしなければいけないかもしれません。また、社会保障の取組みにおいて、医療費等での自己負担割合を高齢者になれば、限りなくゼロにし、そして、もらう確定年金を年を取るにつれて減らしていく考えも良いのでは。その時は子供が出番です。子供が、経済的にも親の面倒を見るということです。家族の一体化なのです。

皆さんも、ご自身の老後を考えてみてください。

<幹事報告> 幹事 新宮 一郎

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・ロータリーレートのお知らせ

4月1日より 1\$=82円

・「ロータリーバンド発表会」開催日・会場変更のお知らせ

変更後日時：5月27日（土）13:00～15:30

変更後会場：川越町あいあいホール

・義援金についてのお知らせ

・現況報告について

・国際ロータリー第2520地区ガバナーから
「山田の作文」

・次年度 地区補助金の募集と申請について
(締切：5月31日)

◎地区青少年育成委員長 中瀬弾正様より

・「出前講座」について

◎米山梅吉記念館より

- ・米山梅吉記念館 館報 19号
- ・賛助金ご入会のお祝い
- ・春季例祭のご案内

日時：4月28日(土)

14:00～ 講師：島田敏男氏

場所：米山梅吉記念館ホール

○熊野ロータリークラブより

- ・事務所移転のお知らせ

4月1日より

新住所：三重県熊野市井戸町349-1

熊野市林業会館

<飛騨高山国際協会より>

- ・平成24年度 飛騨高山国際協会実務者連絡会議の開催について

日時：4月11日(水) 14:00～15:00

会場：高山市役所4階会議室

<高山市憲章推進協議会より>

- ・被表彰候補者の推薦のお祝い

<本日のプログラム>

次年度会長 足立 常孝

本日は、プログラム委員会担当の例会でしたが、次年度の事業計画を作成する大切な時期にて、今例会を担当させて頂きます。



偶然、第4回目のガバナー補佐訪問例会の日に重なりましたので、補佐様に15分程度ご指導や指針をいただきまして、その後、このアンケート用紙に記入する時間とします。

皆さまの率直なご意見を集計して次年度の運営上の参考にさせていただきます。

何卒、宜しくお願い致します。

<アンケート>

- ① 当クラブに入会されて丸何年になりますか？
- ② クラブ活動で、魅力を感じたベスト3の行事・事業を記入ください。
- ③ 参加したくない行事や事業ベスト3を記入ください。
- ④ 多年度に渡る継続事業が多くなってきましたが、個人的な意見はありますか？
- ⑤ 当クラブの現状をどのように思われますか？
- ⑥ RC活動での奉仕とは、貴方ならどんな奉仕が理想ですか？
- ⑦ 次年度への要望 等

<ガバナー補佐訪問>

濃飛分区ガバナー補佐

劔田 廣喜 様

本日は、第4回目のガバナー補佐訪問となります。よろしくお祈りいたします。

人口問題が、世界の政治、経済、文化などに影響を及ぼすように、ロータリーにおける会員の推移は、ロータリーの在り方に様々な影響をおよぼしてきました。会員の流動性に対してRIは、2000年を契機に2002年のDLP強制導入、2004年のCLPのRI理事会の承認(地区リーダーシッププランの延長計画として考えられ、目的はクラブの強化である)2007-10年度の長期計画、2010-13年までの戦略計画、2013年からの財団の未来の夢計画など次々に改革案を提示してきております。

RIは、2005年にロータリーが創立100周年を迎えるに当たり新たな奉仕の第2世紀向かってロータリーはどうあるべきか？どの方向にむかうのか？長期計画委員会を設置し全世界で2万名ぐらいのロータリー関係の方にアンケートを取り、ロータリーの未来像を考えました。そして、2007-10年度長期計画で7項目★ポリオ撲滅・四大奉仕の強調・職業奉仕の見直し・青少年活動の見直し・青少年育成に努力する・ロータリーの広報・会員増強にまとめました。2009年には、長期計画を大幅に見直しRIとロータリー財団が進むべき進路と一致するよう改訂された戦略計画は、2010年7月1日より有効となりました(2011年10月より、Strategic Planの訳は「長期計画」から「戦略計画」に変更されました。



2010-13年度・戦略計画は、3つの優先項目(◆クラブのサポートと強化◆人道的奉仕の重点化と増加 ◆公共イメージと認知度の向上)に統合されました。長期計画の3つの優先項目は、ロータリーの成功は強いクラブの簡潔な体系、意義ある奉仕プロジェクト、それに好意的な公共イメージの向上に基づいていることを私たちに示唆しています。RIが示した指針を理解してクラブの独自性を持った奉仕活動を実践する管理の枠組みがCLPです。CLPを導入するには、[クラブの発展を計画するクラブの長期戦略]が不可欠となります。CLPの導入はクラブの裁量により決定されますが、CLPの導入がクラブ活性化の機会と考えてCLP導入を考えて頂きたいと思います。

<ニコニコBOX>

本日は、第 4 回目のガバナー補佐訪問となります。よろしく
お願いします。 **濃飛分区ガバナー補佐 劔田 廣喜**

オブザーバー出席で例会体験出席の前越 路子さん。ぜひ、
ご入会をお考え下さい。本日は、ガバナー補佐訪問です。
劔田ガバナー補佐、よろしくお願いします。

理事役員一同

前越さん、お久しぶりです。入会をお待ちしております。

坂之上 健一

本日は、100%出席例会でしたが、前回の例会で皆様にお
願い致したにも関わらず私の不徳の故、残念ながら達成出来
ませんでしたので責任を感じてニコニコへ。 **今井 俊治**

先日は妻の誕生日にきれいな花を頂きありがとうございました。
永家 将嗣

先般、島さんに同行し 10 名にて東北震災の視察に行つて
来ました。まさに無情としか言えない現状を目の当りにし、
大変つらい心を垣間見ながら帰って来ました。今の幸せに
感謝してニコニコへ。 **田中 雅昭**

ニコニコの当期、出だしは順調でしたが、ここに来て目標
をかなり下回っています。皆様、楽しい事、嬉しい事など
沢山のニコニコへよろしくお願いします。 **伊藤 正隆**

雫宮祭、皆様方のご協力により大成功だったかと存じます。
次回は 10 回目の区切りとなります。益々のご協力をお願
いします。本当にありがとうございました。 **都竹 太志**

本日、早退させていただきます。

永田 富次